

壁材の取り扱い説明書

クロス



通常のお手入れの仕方

施工時の臭いが残っている場合がありますので、入居後1週間は、十分換気を行ってください。

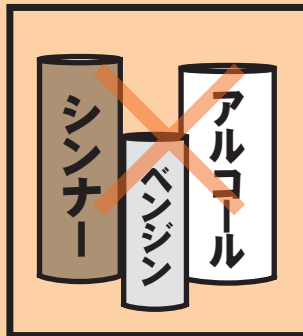
施工後、経時変化によって、部分的な剥がれが生じる場合があります。文具用糊か木工用の水性接着剤を壁紙の裏面に塗り、十分圧着させ補修してください。

使用上のご注意



タバコの煙やキッチンからの油煙は、壁紙を短期間で黄変させます。出来るだけ室内の換気を心がけてください。

又結露の発生や湿気はカビの原因になりますので、室内の換気や温度調節を心掛けてください。

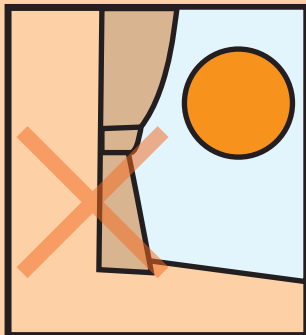


埃や汚れが付着した場合は、キレイな水を含ませた布で軽く拭き取ってください。

(中性洗剤を使用すると、より効果的です)

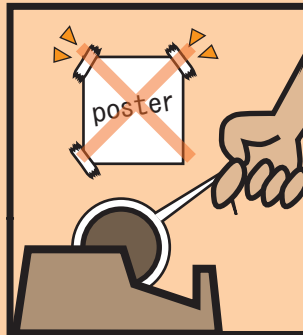
シンナー・ベンジン・アルコールなどの有機溶剤は使用しないでください。

変色褪色の恐れがあります。



直射日光や熱風が長時間あたる場所では、変色の恐れがあります。

カーテンやブラインドなどで日除けを心掛けてください。又、暖房器具の熱風が、直接壁紙にあたらないようにしてください。



粘着テープ(セロハンテープやガムテープなど)を壁紙に付着させないでください。

変色褪色を招く原因になります。

タイル カーペット

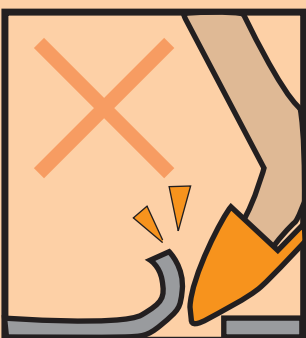


品質の性質

ウールやアクリルなどの紡績糸のカーペットは遊び毛が出ますが、これは品質上の欠陥ではありません。

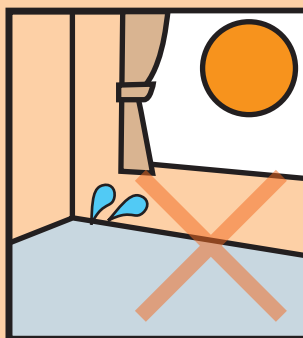
カットパイルは、使用中にパイルの方向が部分的に異なり、雲状の色むらのように見えることがあります。この現象はカットパイルの性質であり、品質の欠陥ではありません。

使用上のご注意



カーペットの剥がれ、反り膨れなどが生じた場合は、即座に補修してください。

放置しておくると全体に影響が及び美観を損なうほか、つまずいて転ぶ可能性があります。



長時間直射日光が当たる場所で葉、パイルが変色・褪色する可能性があります。

カーテンなどで日除けをしてください。